

組合 COM.システム更新 経緯について

組合で使用している、三菱オフィスコンピューターが保守サービスを令和5年5月末に、終了することにより、現在のシステムを継続することが難しくなります。

組合のシステム保守をたけびし様に担っていただいている経緯から、新システムについてはたけびし様と令和4年6月20日より打ち合わせを行い、システムの構築を進めて参りました。

システム構築の目途がつき、見積書がたけびし様より出されたことから11月17日(木)に行われました定例役員会にて、ご承認いただくにあたり金額 3,000 万円の見積書を提出させていただきました。役員の皆様より見積金額の詳細を求められ、各項目の販売管理システム・冷蔵庫システム・審査会システムについて、ご説明させていただいたところ特に販売管理システムの部分について再度精査するとし、承認は見送られております。

新システムの見積金額が大きいことも指摘されておりますので、全体の見直しを行いました。見直し内容については、以下①～③になります。

① 販売管理システムの見直し

- 物品に関するシステムを、組合仕様に修正せずに通常システムを使用する。
- 販売管理に組み込まれている、茶取引（計算書）の部分を削除し費用削減する。

② 冷蔵庫システムの見直し

- 冷蔵庫システムについては、組合独自のシステムになる。
- すでに提出されている見積から、削除できる部分は削除。

③ 審査会システム

- 審査会システムが、宇治茶品評会・京都茶品評会・関西茶品評会・全国茶品評会に使用していることから、(公・社)京都府茶業会議所に一部費用負担を求める。

減額された費用については、「組合の COM. システムの更新について」をご確認ください。

組合のCOM. システムの更新について

旧システム 基幹システム (オフコン)

組合支払 5,670,000 円

基金支払 3,522,000 円

新冷蔵庫システム 9,072,000 円

合計 18,264,000 円

.....
新システム (PC) 再見積額 (1/12 提出)

合計 21,682,000 円

1. 新冷蔵庫システム構築 16,630,000 円

2. 新販売管理システム (物販販売のみ) 3,342,000 円

3. 新審査会システム 1,710,000 円

※1. 新冷蔵庫システムの見積額の中にハード (PC 端末・無停電装置)

などが含まれるので今期中に少額償却資産として計上する。

見積額 1,663 万円より約 200 万円を除外することができる。

※2. 新販売管理システムの中で見積額を引き上げていた茶販売会シ

ステムを除外し、エクセルでシステムを構築する。

※3. 新審査会システムについては、現在審査担当の茶研でシステム

の構築をしておられるので、減額が可能となります。一部を会議所

に負担を求められます。

